

令和5年度 事後評価シート

施策	34 公衆衛生の向上と消費者の安全確保
K G I	<p>①人口10万人当たりの食中毒患者数(令和4年)から8年までの5年間県平均値) 【基準値】19.3人(H27年からR元年までの5年間平均) 【目標値】全国平均値 【参考指標】県の公衆衛生対策が機能し、衛生環境が保たれていると感じる県民の割合 【基準値】36.3%(令和4年)【目標値】39.1% 【参考指標】消費者の安全が確保されていると感じる県民の割合〔再掲〕 【基準値】30.9%(令和4年)【目標値】34.1%</p>

【細施策シート】

		担当部局	保健福祉部					
細 施策	34-4 薬物乱用、毒劇物等事故防止対策の推進	施策KGI	①					
K G I	麻薬等の薬物事犯における検挙者数(年次単位)							
	KGI種別	下がると良い指標	R 5 年 度	R 6 年 度	R 7 年 度	R 8 年 度		
	時点・期間	R 4 年 度	時点・期間 R 5 年 度	時点・期間 R 6 年 度	時点・期間 R 7 年 度	時点・期間 R 8 年 度		
	現状値	118 人	目標値	0 人	目標値	0 人	目標値	0 人
			実績値	89 人	実績値	人	実績値	人
		達成率	0.00 %	達成率	%	達成率	%	
		判定	未達成	判定		判定		
5 年 度	要因分析 【必須】	県内の薬物事犯検挙者数は、昨年度に比べ25%程度減少したが、0人には至らなかったため目標達成できなかった。						
	改善の方向性 【必須】	KGIの目標達成のためには、薬物乱用防止の啓発事業を一層推進し、県民に薬物乱用の恐ろしさを周知していく必要がある。全国的に若年層での検挙者の割合が増えている傾向にあるので、若い世代に向けた啓発活動を一層推進していきたい。						